

令和元年度「やまがた緑環境税」活用事業（ハード） 取組状況一覧（令和元年8月末現在）

（単位：千円）

区分	事業名	担当課	事業の概要	事業量等 (年間実績見込み)	R1当初予算額 ()は国庫補助金みの額	実施状況（令和元年8月末現在）
I 環境保全を重視した 施策の展開	① 環境保全を重視した森林整備の推進					
	□ 荒廃森林緊急整備事業	森林ノミクス推進課	長期に管理放置された森林を整備し、森林の公益的機能を確保			
	人工林整備		スギなどの人工林を整備し、公益的機能の確保及び維持を図る	770 ha	254,590 (341,573)	整備計画770haに対して、417ha実施中(54%)
	○手入れが不十分で荒廃のおそれのある人工林の整備		やまがた緑環境税による整備	360 ha	212,677	
			国庫補助事業を活用した整備 (森林環境保全直接支援事業、合板・製材生産性強化対策事業等)	410 ha	41,913 (128,896)	
	里山林整備		病害虫被害木の伐採等	390 ha	247,992	整備計画390haに対して、407ha実施中(104%)
	○病害虫等で荒廃した里山林の再生	・病害虫や風雪害等により、自然回復出来ない里山林の整備	340 ha	222,593		
		・森林景観整備・人と動物との共存林整備(市町村補助)	50 ha	25,399		
		(小計)		1,160 ha	502,582 (589,565)	整備計画1,160haに対して、824ha実施中(71%)
	② 環境資源の循環利用の促進					
	□ 森林資源再生事業	森林ノミクス推進課	森林の公益的機能を持続的に発揮する仕組みを構築	167 ha	25,380	交付申請受付中(春季:9月10日、秋季:11月29日、秋季追加:2月14日)
			・国庫補助事業に連携した再造林に要する経費の嵩上げ補助	166 ha	22,583	
			・国庫補助対象とならない箇所苗木購入補助	1 ha	381	
			・再造林の低コスト技術の実証	(4ha)	2,416	
	□ 森林資源循環利用促進事業	森林ノミクス推進課	間伐材等を、ラミナ、合板等用材やチップ、ペレット等の木質バイオマス燃料用材として利用するための搬出への支援	69,000 m3	38,700	計画数量69,000m3に対して、49,923m3を事業計画の決定及び内示中(72%)
		① ラミナ・合板等用材	43,000 m3	20,500		
		② 木質バイオマス燃料用材	26,000 m3	18,200		
□ 広葉樹林健全化促進事業	森林ノミクス推進課	ナラ枯れ被害木を含むナラ林の伐採によるチップ等への活用に併せ、害虫の駆除とナラ林の若返りを図るため、搬出等を支援	1,500 m3	1,500	計画数量1,500m3に対して、1,500m3を補助金交付決定済(100%)	
		・伐採搬出及び作業道設置に対する補助	1,500 m3	1,500		
	(小計)			65,580		
I (ハード事業)計	計			568,162 (655,145)		